

♥ 心を育てる ♥

「神様と人々を愛する心を育むこと」がカトリック教育の大きな目的です。

幼稚園の1日は、朝、中庭の聖母マリア様のご像に、ご挨拶をすることから始まります。日々子どもたちは、朝のお集まり、昼食前後、戸外遊び前後、帰りのお集まり等、様々な場面で神様・イエス様・マリア様へのお祈りや聖歌をお捧げします。お祈りを通して、「神様がいつも共にいてくださること」、「一人ひとりがかけがえのない存在として、神様から大切にされ見守られていること」を感じます。子どもたちは、「大切にされている」、「愛されている」ことを経験することで、自らも家族やお友達、周囲の人を大切にし、喜びや悲しみなどを分かち合える心や、「ありがとう」や「ごめんなさい」と素直に言える心、神様が創ってくださったお恵みに感謝する心等が育ちます。



《 カトリック幼稚園で育つ心 》

神様のみ前に
正しく生きる姿勢

思いやりの心、
ゆるす心などの
平和な心

神様と人々を
愛する心

命を大切にする心

感謝したり
過ちを認めたりする
素直な心

善惡の判断が
できる心

♡ 神様の存在、偉大さに気づき、誰も見ていなくても、神様のみ前に正しく生きる姿勢を身につけます。

- ♡ 家族、お友達、周りの人を大切にし、互いに愛し合い、助け合い、ゆるし合う経験を通し、思いやりの心、敬う心、ゆるす心、謝る心等、平和な心を育います。
- ♡ 神様や周りの人に、「ありがとう」、「ごめんなさい」を素直に言える心を育てます。
- ♡ 自分で善い・悪いの判断ができる心を育います。自分を失わず考える力を養います。
- ♡ 神様からいただいたすべての命(人間・動植物)に感謝し大切にする心を育てます。

《 心を育てる出来事 》

☆日々のお祈り



☆神様のお話



☆誕生会



☆聖母祭



☆七五三



☆クリスマス会



☆おにぎりの日



☆お世話



☆みかん狩り



☆いも掘り



☆ケアホーム慰問



☆感謝めぐり



☆夏野菜栽培

